

記者発表資料
平成26年8月11日
自然保護課野生生物保護班
担当 木村 内線 2673

野生鳥獣の肉における放射性物質の測定結果について (平成26年度第8報)

白石市及び丸森町で採取されたイノシシの肉について、国の基準値（100ベクレル/kg）を超える放射性セシウムが検出されました。

基準値を超えた地域においては、イノシシ肉を食用として摂取することを控える等、引き続き慎重に対応いただきますようお願いいたします。

なお、ツキノワグマ肉及びイノシシ肉については、平成24年6月25日付けで、県内全域を対象に国から出荷制限指示が出されており、現在も継続しております。

記

1 測定結果

(単位：ベクレル/kg)

鳥獣名	捕獲場所	放射性セシウム		捕獲 年月日	測定日
		測定 値	食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値		
イノシシ	白石市越河	170	100	H26.7.29	H26.8.8
	丸森町耕野	140		H26.7.31	
ニホンジカ	石巻市谷川浜	38		H26.8.6	

※ 次のURLから、野生鳥獣肉に係るこれまでの検査結果が確認できます。

<http://www.r-info-miyagi.jp/r-info/other/#11>

2 測定年月日 平成26年8月8日

3 検査機関及び検査機器 株式会社 理研分析センター ゲルマニウム半導体検出器

4 検出下限値 12～16ベクレル/kg

(参考)

◎ 検出下限値

当該測定機器で検出できる放射性物質濃度の最小の値を指し、測定ごとに異なります。

